

事事故例 1 2 (一般貸切) 凍結路面でスリップして側壁に衝突

曜日・時間・天候	2月2日(木)・16時15分・晴
場所	一般道 制限速度 50km/h
道路の状況	凍結 幅員6.0メートル 雪避け屋根付き道路
運転者	年齢50歳 運転歴2年
乗務開始～事故発生の乗務距離	190km
損害	重傷者1名、軽傷者2名
<p>事故概要</p> <p>当該運転者は5時に点呼を受け出庫し、乗客をスキー場2カ所へ運送を行い、休憩をとった後に、当該乗客を迎えに1カ所目のスキー場で乗客2名を乗せ、次のスキー場に向かう。その途中、凍結した道路を約60km/hで走行中に路面に雪塊を認めたので、ハンドルを切り避けようとしたところ、後輪が滑り次いで車両全体が滑って、反対車線の防雪の支柱に車両前部が衝突し、その衝撃で元の車線に弾かれ、コンクリート壁に車両後部が衝突して停車する。最初の衝撃で運転席の後部座席に乗車していた乗客1名がフロントガラスまで飛び出し、頭部を打撲し重傷を負い、運転者及び他の乗客も打撲等の軽傷を負った。</p>	
種別・形状	普通・アンダーフロア
乗車定員	29名
当時の乗車人員	3名

